

初夏の北摂街歩き 活動記録

担当・6班

【実施日】 令和4年6月10日(金)

※今回は、多人数での行動を避けるため、集合場所と集合時間を、AグループとBグループに分け、進行行程を真逆に致しました。

【集合場所】 Aグループ・阪急池田駅西口（てるてる広場）1・3・5班

（活動時間9時30分～15時30分、阪急石橋阪大前駅解散）

Bグループ・阪急石橋阪大前駅（箕面線3番ホーム）2・4班

（活動時間10時15分～15時40分、阪急池田駅解散（6班は、各班に分散）

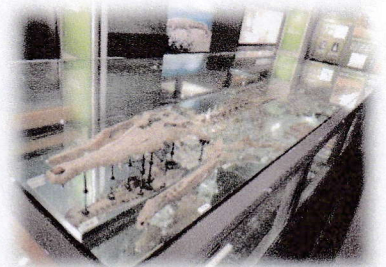
【参加者】 Aグループ（46名） Bグループ（33名） 合計（79名）

【行程】 A班 阪急池田駅→池田城跡公園→星の宮→池田歴史民俗資料館→五社神社→
尊鉢厄神釈迦院→水月公園（昼食・集合写真・班長会議）→二子塚古墳→
大阪大学総合学術博物館→阪急石橋阪大前駅（※注 B班は逆コース）

【概要】 梅雨入りも間じかに迫る中、街中の家々には花が咲き、
木々の木立の緑色も濃くなり、ようやく初夏の光を感じられる中、鎌倉時代より軍事、商業
的用地として栄え、昔を偲ぶ池田城跡公園内には百合の花が咲き誇り、今は、平和を謳歌致
している様です。又、水月公園には6000株の花菖蒲がまるで、互いに美を競うように見える
中楽しく昼食を致し、午後行程の古墳見学から、大阪大学総合学術博物館館では、
ここ近くの待兼山で発見された50万年前に生息致していたマチカネワニの化石から、つい最近の
急速な科学技術発展の一翼担うコンピューター進化を初期から現代近くまでの歴史を見学出来、
皆さまのお力添えを頂き、無事予定通り終える事が出来ました。



池田市 水月公園



大阪大学総合学術博物館
マチカネワニの骨格化石

